

## 一宮市農業委員会農業委員候補者の推薦及び応募状況（中間公表）

### 団体による推薦

被推薦者（推薦を受ける方）							推薦者（推薦をする方）							
氏名	性別	年齢	職業	経歴（原文のまま）	農業経営の状況		認定農業者資格に有無	農地利用最適化推進委員への推薦の有無	組織の名称	代表者又は管理人氏名	法人又は団体の目的	構成員数；人	構成員の資格	推薦理由（原文のまま）
					経営面積	農業従事日数								
星野 幸代	女	48	農業	令和5年7月～ 一宮市農業委員	15,000 m <sup>2</sup>	300 日/年間	有	無	愛知西農業協同組合朝日生産組合連合会	仲山 正晴	営農・生活向上などJA及び関係機関の方針を理解し協力して地域の農業の発展に寄与すること	750	愛知西農業協同組合 朝日支店 正組合員	被推薦者は、女性認定農業者であり、農業に対しても精力的に従事され、農業に関する見識も十分に有しております、地域農家情報に精通している。以上のことから農業委員として的確であると判断し推薦する。
小川 隆文	男	60	農業	平成18年4月 尾西採種組合役員、平成18年4月 尾西白菜部会部役員	20,500 m <sup>2</sup>	300 日/年間	有	無	愛知西農業協同組合朝日生産組合連合会	仲山 正晴	営農・生活向上などJA及び関係機関の方針を理解し協力して地域の農業の発展に寄与すること	750	愛知西農業協同組合 朝日支店 正組合員	被推薦者は、尾西白菜部会部および尾西採種組合の役員を経験されており、農業に対しても精力的に従事され、地域の担い手農家からの人望も厚い。農業に関する見識も十分に有しております、地域農家情報に精通している。以上のことから農業委員として的確であると判断し推薦する。
伊藤 新八	男	68	農業	1979年～ 農業	4,772 m <sup>2</sup>	350 日/年間	有	無	愛知西農業協同組合丹陽農事組合連合会	重松 健三	営農・生活向上等、JA及び関係機関の方針を理解し、協力して地域の農業の発展に寄与すること	496	愛知西農業協同組合 丹陽支店における組合員及び農業者	被推薦者は、猿海道地区において農業経営をしており、生産者として農事組合活動や地域の振興に尽力し、その営農姿勢はもちろんのこと、その他の方面においても組合員・地域住民からの人望を得ている。さらに、農業全般に対する識見も十分であり、農業委員として適任であると判断し推薦する。
伊串 昌樹	男	44	農業	家事手伝い 30年 令和4年 就農 現在に至る	2,000 m <sup>2</sup>	350 日/年間	有	無	愛知西農業協同組合丹陽農事組合連合会	重松 健三	営農・生活向上等、JA及び関係機関の方針を理解し、協力して地域の農業の発展に寄与すること	496	愛知西農業協同組合 丹陽支店における組合員及び農業者	被推薦者は、伝法寺地区において農業を営んでおり、生産者として農事組合活動や地域の振興に尽力し、その営農姿勢はもちろんのこと、その他の方面においても組合員・地域住民からの人望を得ている。さらに、農業全般に対する識見も十分であり、農業委員として適任であると判断し推薦する。
加藤 勝行	男	75	農業	令和元年 萩信農産代表理事 現在に至る	5,400 m <sup>2</sup>	200 日/年間	有	無	萩原農事組合連合会	祖父江 政義	農業生産力の増進と農業者の所得向上	668	5アール以上の土地を耕作する農業を営む個人、もしくは年間60日以上農業に従事しており、当JA管内に居住する者	被推薦者は農業法人萩信農産の代表理事であり、地域の担い手農家からの人望も厚い。農業に関する識見も十分に有しております、農業に精力的に従事している。

## 一宮市農業委員会農業委員候補者の推薦及び応募状況（中間公表）

### 団体による推薦

氏名	性別	年齢	職業	経歴（原文のまま）	被推薦者（推薦を受ける方）			推薦者（推薦をする方）						
					農業経営の状況		認定農業者資格に有無	農地利用最適化推進委員への推薦の有無	組織の名称	代表者又は管理人氏名	法人又は団体の目的	構成員数；人	構成員の資格	推薦理由（原文のまま）
					経営面積	農業従事日数								
浅野 富士男	男	79	農業	小信川土地改良区理事長 宮田用水土地改良区理事 一宮市農業委員会副会長 尾西市農業委員会会長 愛知西農業協同組合代表監事	105,000 m <sup>2</sup>	250 日/年間	有	無	愛知西農業協同組合尾西生産組合連合会	浅野 富士男	営農・生活向上などJA及び関係機関の方針を理解し協力して地域の農業の発展に寄与すること	404	愛知西農業協同組合尾西支店 正組合員	被推薦者は、西五城地区において農業経営をしており、長年生産組合長として地域の振興に尽力し、その営農姿勢についてのみならずその他方面での活動についても組合員・地域住民からの人望も厚い。また農業関連の役員を歴任しており農業全般にたいしての識見も十分有し、地域農家情報にも精通している。以上のことから農業委員として的確であると判断し推薦する。
川井 達朗	男	76	農業	城南実行組合 組合長	2,970 m <sup>2</sup>	150 日/年間	無	無	木曽川町実行組合連合会	祖父江 正志	農業生産力の向上と農業者の経済的・社会的地位の向上	479	木曽川町に在住し10a以上の農地を有する者	被推薦者は、木曽川町黒田地区に於いて農業を営んでおり、地域の担い手農業者からの人望も厚く、農業活動を通じて農業及び農家情報に精通しています。また、耕作放棄地の未然防止や解消、農地利用の最適化の推進など農業委員会業務に大きく貢献されると考えたため推薦いたします。
後藤 多美子	女	75	農業	平成24年JA愛知西女性部千秋支部を創設、平成29年3月まで千秋支部長。以後、現在に至るまで千秋支部地区役員。	5,500 m <sup>2</sup>	150 日/年間	無	無	JA愛知西 女性部	足立 純子	グループ活動を通じ「食」「農」「健康」「文化」への理解を深め、女性の社会的・経済的地位の向上を図り、健康で明るい豊かな地域社会を築くことを目的とする	766	愛知西農協の組合員または、その家族で、女性であること。	被推薦者は、永年にわたり、女性部活動を通じて地域農業や農家情報に精通されていることから、農業委員会業務に多大な貢献が期待できる。
伊藤 則夫	男	77	農業	平成26年浅野西屋敷東町内会長 平成28年から民生児童委員3期 令和元年から西成土地改良区理事2期 令和4年度浅野農事組合連合会会長 令和5年から農地利用最適化推進委員（現在に至る）	4,000 m <sup>2</sup>	200 日/年間	無	無	浅野農事組合連合会	大島 文雄	営農、生活向上などJA及び関係機関の方針を理解し協力するもの	433	愛知西農業協同組合 正組合員	被推薦者は浅野地区において農業を営んでおり、当地区的正組合員の方々から信頼をされ、また地域のことにも精通しています。このことから、農業委員会委員として農地利用最適化推進委員と連携し、農地利用の最適化（担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）について的確な仕事を熟せると判断し推薦します。

一宮市農業委員会農業委員候補者の推薦及び応募状況（中間公表）

団体による推薦

被推薦者（推薦を受ける方）						推薦者（推薦をする方）								
氏名	性別	年齢	職業	経歴（原文のまま）	農業経営の状況		認定農業者資格に有無	農地利用最適化推進委員への推薦の有無	組織の名称	代表者又は管理人氏名	法人又は団体の目的	構成員数；人	構成員の資格	推薦理由（原文のまま）
					経営面積	農業従事日数								
杏本 英典	男	40	農業	令和4年4月～令和5年3月 JA愛知西青年部副部長 令和5年4月～現在に至る JA愛知西青年部部長	102,000 m <sup>2</sup>	330 日/年間	無	無	JA愛知西青年部	杏本 英典	地域農業の振興を図り、中核農家の育成ならびに農業協同組合に寄与することを目的とする	17	愛知西農協の組合員またはその家族の農業に従事する青年 49歳までの者	被推薦者は、JA愛知西青年部の部長を務めており、施設ナス栽培、米作を中心に地域の担い手農家として農業に従事しているため、JA愛知西青年部から推薦する。

## 一宮市農業委員会農業委員候補者の推薦及び応募状況（中間公表）

### 応募

氏名	性別	年齢	職業	経歴（原文のまま）	農業経営の状況		認定農業者資格に有無	農地利用最適化推進委員への応募の有無	応募理由（原文のまま）	
					経営面積	農業従事日数				
井戸 光江	女	58	派遣社員	昭和61年4月～63年12月(株)東海理化電気製作所 一般事務、平成1年1月～平成4年3月 トーア(株) 営業事務、平成4年4月～平成8年4月(株)安井 一般事務、平成8年11月～平成14年8月(株)ペルソナカード 一般事務、平成18年1月～平成26年8月(株)UCS コールセンター、平成27年1月～平成28年3月イオン フードサプライ(株) 一般事務、平成28年4月～令和1年5月(株)マイサポート 一般事務、令和1年6月～令和3年8月(株)サポートプラス 介護事務、令和4年6月～令和6年8月(有)丸福産業 介護事務、令和4年9月～現在 (株)昭和事務(派遣)	3,944 m <sup>2</sup>	日/年間	無	無	地区	農業従事者の高齢化や次世代の後継者不足を考えると、現行の体制のまでは放置耕作地が増加し続けることが懸念されます。こうした課題に対し、AIやロボット技術を活用した少人数による大規模農業の実現に向け、その基盤づくりに携わりたいと考えております。また、今だけでなく、10年、20年、30年先を見据えた持続可能な農業のあり方を計画的に検討していくことが重要だと考えております。
奥 智子	女	49	行政書士	平成10年～江南市職員として勤務。 平成16年～行政書士補助者・土地家屋調査士補助者として勤務。 平成29年～一宮市内に行政書士事務所を開業し、農地法許可、開発許可、建築許可等の土地建物に関する許可申請と相続・遺言業務をメイン業務としている。 コスモス成年後見サポートセンター会員として後見業務を受任している。 令和7年～稻沢ロータリークラブ理事及び国際奉仕委員長。	0 m <sup>2</sup>	0 日/年間	無	無	地区	私の祖父母が農家だったため、地域農業、農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等には大変興味があります。 私は農地を所有しておらず、農業は営んでいないため、中立的な立場から農業委員会業務に貢献できると考えます。 また、農地法の業務を日々手掛けていることから、その知識も生かせるのは、と考え応募致しました。